

第33回 日本自殺予防シンポジウムご案内

1998年以降、日本では毎年、年間の自殺者数が3万人を越えています。「わたしたちは自殺予防のために何をなすべきか、何ができるのか、そして地域のネットワークは、どのようにして構築されるのか」と言うテーマが浮かびあがってきます。

基調講演では、ジャーナリストである大谷昭宏氏を迎え、シンポジストには、さまざまな立場の方々にご登壇いただき、現場からの報告と共に自殺予防についてのそれぞれの考えをお話いただきます。この「シンポジウム」が、今後の自殺予防「いのちのネットワーク」づくりの契機となることを願っています。みなさま方の多数のご参加をお待ちしております。

シンポジスト

藤井美和氏 (関西学院大学人間福祉学部人間科学科准教授)

1959年生まれ。新聞社勤務中、神経難病を発症し3日間で全身麻痺に。半年の入院と2年半のリハビリを経験。1990年関西学院大学社会学部に学士編入。同大学院修士課程修了後、1994年フルブライト留学生としてセントルイスのワシントン大学ソーシャルワーク大学院博士課程入学。1999年Ph.D.(博士号)取得。

現在、関西学院大学人間福祉学部人間科学科 准教授。「死生学」を担当。「死生学・スピリチュアリティ研究センター」センター長。著書に「たましいのケア ― 病む人のかたわらに」(共著)いのちのことば社 他。

松井孝文氏 (毎日放送報道部記者)

1968年生まれ。毎日放送ラジオ局報道部記者。ラジオ・テレビを通じた記者歴12年。遺族や未遂者をはじめとする関係者への取材を重ね、自殺をめぐる問題を取り上げた特集・特別番組は、「もうこれ以上死なせない」(MBSラジオ「特集」179)07年1月17日放送)など、この3年間だけでも27本にのぼる。その他、JR事故や犯罪被害、不登校をはじめとする教育問題などを取材。

安田一之氏 (臨床心理士・大阪学院大学国際学部准教授)

1946年生まれ。鳴門教育大学大学院学校教育研究科学校教育専攻修士課程修了。

高校教員を経て2002年から大阪学院大学国際学部准教授、同大学学生相談センター・カウンセラー。1979年関西いのちの電話相談員となり、その後理事、訓練委員長、研修委員長を歴任。現在相談員養成講座講師。関西いのちの電話での活動は、ほぼ30年になる。

渡辺洋一郎氏 (精神科医)

1952年生まれ。1978年川崎医科大学卒業後同大学精神科入局。同大学講師、神戸アドベンチスト病院心療内科を経て、1988年茨木市に渡辺クリニック開設。現在、渡辺カウンセリングルーム室長、毎日新聞大阪本社嘱託、国際ビレンダース大阪自殺防止センター理事、大阪精神障害者就労支援ネットワーク理事など兼務。2004年より大阪精神科診療所協会会長。2008年内閣府「自殺対策推進会議」委員。

シンポジウム・コーディネーター

清水新二氏 (奈良女子大学生生活環境学部教授)

1947年生まれ。東京都精神医学総合研究所社会精神医学部門研究員、大阪市立大学生生活科学部家族社会学講座講師・助教授、その後国立精神神経センター精神保健研究所成人精神保健部部長を経て、現在奈良女子大学生生活環境学部教授。ハンガリー科学アカデミー社会学研究所客員研究員、米国Beth Israel Medical Center 客員研究員を歴任。スイスベルン大学客員教授として自死遺族サポートグループ研究に従事。

●自殺問題関連の社会的活動

人事院自殺防止専門家会議委員 厚生労働省自殺関連うつ対策戦略研究プロジェクト運営委員 厚生労働省自殺未遂者・自殺者親族等のケアに関する検討会委員 大阪府自殺対策連絡協議会会長 奈良いのちの電話研修講師

いのちの電話と自殺予防

1971年東京にいのちの電話が創設され、その後、東京英語、関西、沖縄、北九州いのちの電話が開局。1977年には5センターにより日本いのちの電話連盟が結成された。その後活動は飛躍的に拡大し、現在全国で49センターが加盟、1センター(滋賀)が開局準備中。活動の主目的は自殺予防。7500人の全国相談員が年間70万件を超える電話相談を日夜受けている。



アクセス
 ・地下鉄御堂筋線「遠征橋」駅下車
 1番出口徒歩約5分
 ・京阪電車「淀屋橋」駅下車徒歩約5分
 ※会場内には駐車場がございませんので、お車でのご来場はご遠慮ください。

あなたがつらいとき、近くにいます。

自殺予防いのちの電話

0120-738-556

毎月10日 8:00~翌日8:00(24時間・無料)

(2008年4月~2009年3月)

主催:社会福祉法人 いのちの電話 後援:厚生労働省

京 都	いのちの電話	075-864-4343
奈 良	いのちの電話	0742-35-1000
神 戸	いのちの電話	078-371-4343
は	りまいのちの電話	079-222-4343
和	歌山のちの電話	073-424-5000
関	西いのちの電話	06-6309-1121